

令和 2年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 人権推進課
 担当名: 企画・総務担当
 内線: 2255

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B10	LGBTQ支援事業		一般会計	総務費	県民費	県民活動推進費	人権施策推進費	
事業期間	令和 2年度～ 令和 4年度	根拠法令	人権教育及び人権啓発の推進に関する法律			宣言項目 分野施策	061456 人権の尊重	
1 事業概要			5 事業説明					
LGBTQが自分らしくいきいきと活躍できる埼玉をつくるため、LGBTQの支援施策を検討・実施する。県内企業に対しLGBTQにとって働きやすい職場環境づくりの取組状況を調査し、取組状況に応じた啓発を行う。外部有識者を加えた検討会議を立ち上げ、県民を対象とした実態調査を実施し、総合施策を検討する。 (1) LGBTQにとって働きやすい職場環境づくり促進事業 新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う事業の見直し等 3,213千円(当初 3,442千円) (2) LGBTQ総合施策策定事業 契約差金による減額 11,011千円(当初 11,825千円)			(1) 事業内容及び事業計画 ア LGBTQにとって働きやすい職場環境づくり促進事業 企業におけるLGBTQに関する取組状況を調査し、取組状況に応じた啓発を行う。 (ア) 企業における取組状況アンケート調査 1,185千円 県内事業所3,000社にアンケート調査を行う。 (イ) 啓発パンフレット(基礎編・専門編) 1,253千円 当事者の困難事例や企業の取組事例を紹介する。 (ウ) 研修会(基礎編・専門編) 775千円(当初 1,004千円) 取組状況に応じた研修を実施する。 イ LGBTQ総合施策策定事業 LGBTQの実態を把握し、当事者の困難等を解消するための施策を検討する。 (ア) LGBTQ実態調査 10,780千円(当初 11,594千円) 県民を対象とした無作為抽出の実態調査を実施する。 (イ) 施策検討会議 231千円 実態調査の設問設計や調査結果報告、施策の検討等を行う。 (2) 事業効果 ・埼玉県内のLGBTQ当事者が抱える困難等の実態を把握することで、実態に即した支援策を検討できる。 ・企業における取組状況を把握した上で効果的な啓発を実施することにより、企業による取組の実践につながる。					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.1=10,450千円								
予算額			財 源 内 訳				一般財源	補正後の 予算額
決定額	△1,043						△1,043	14,224
現計額	15,267						15,267	